

公民館の取組

しまっこ広場×ミニ牧畑体験

11月7日(土)8日(日)に、しまっこ広場とミニ牧畑体験(サツマイモの収穫)を行いました。

しまっこ広場では、島根鼻で育てた芋を使い、焼き芋を行いました。小学生26名が参加し2人1組で、マッチ・薪を使って焚火を行いました。初めてマッチを使う子どもも多く、マッチのつけ方の練習をしたり、空気が良く通るように木の組み方を工夫したりして取り組みました。

子どもたちは火を使う活動にどきどきしながらも、楽しんで焚火を行いました。どのグループも焼き芋を焼くことができ、「とても美味しい」「またやりたい」「活動が終わってしまつて残念」などの感想を聞きました。子ども達にとってわくわくでき、満足感の持てる野外活動となりました。



ミニ牧畑体験では、地域の方が約20名参加し、6月に植えたサツマイモの収穫を行いました。講師の口村光房さんより、芋代官の話・植物の話聞き、収穫を行いました。大きなサツマイモがごろごろととれ、自然の恵みを参加者のみなさんで分け合いました。



いかあ屋フェス

みんな一緒に

11月14日(土)コミュニティ図書館「いかあ屋」で読書フェスティバルを行いました。

町民のみなさんが図書館に集い、つながることを目的として、住民参加型のイベントを企画し、ふるさとかるたワークショップの開催、島前高校生によるブース出展などを行いました。

ふるさとかるたは、町民の皆さんから句を募集し、その句の取り札を小学生を中心に町民のみなさんで作成しました。当日は、多世代が入り乱れて、ワイワイと活動できました。



島前高校生によるブース出展では、就学前・小学校の子どもたちを対象に、プラ板作り、読み聞かせ、図書館クイズなどを行いました。会場に来ていた中学生も手伝ってくれて、活気のある活動になりました。

小さいお子さんにとって、中学生・高校生のお兄さん・お姉さんと触れ合える機会は大切だと改めて感じました。図書館と一緒に巡る姿に温かさを感じました。

# STOP! コロナ差別



新型コロナウイルスには、誰もが感染する可能性があります。しかし、このような噂話や気持ちがあると、差別を受けるのが怖くなり、熱や咳があっても受診をためらい、結果としてウイルスの拡散につながってしまいます。

**闘う相手はウイルスです。人ではありません。**  
**こんな時こそ、一致団結して、ウイルスに打ち勝ちましょう!**

## 《新型コロナウイルスに関する人権侵害の相談窓口》

島根人権啓発センター ☎ 0852-22-7701  
法務局「みんなの人権110番」☎ 0570-003-110  
西ノ島町役場 町民課 ☎ 08514-6-0103



STOP!  
コロナ差別

#正しい理解を  
#差別はやめよう

©公益財団法人人権教育啓発推進センター



人権意識を高く持ち、  
住みよい西ノ島町にしましょう!

## マイナポイント申し込みのお知らせ♪

お好きなキャッシュレス決済で使えるポイントが

一人当たり上限 **5,000円分** もらえます!

ただし、マイナポイントの予約者数が予算の上限に達した場合には、  
マイナポイントの予約を締め切る可能性があります。

### ●マイナポイント取得までの工程



※1 登録したキャッシュレス決済で、買い物もしくはチャージによりマイナポイントが取得できます。(登録したキャッシュレス決済によってマイナポイントの取得方法が異なります。申し込みされる前に今一度取得方法をご確認ください。)

●申し込み可能なキャッシュレス会社は、  
「登録キャッシュレス決済サービス」で検索してください。

【お問い合わせ先】西ノ島町役場 町民課 ☎ 6-0103